

2023年度久万美コレクション展Ⅰ

# 三輪田俊助の夢想世界

シュルレアリスムと戯画



2023年9月2日(土)～10月12日(木)

町立久万美術館

【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】月曜日(ただし9月18日、10月9日は開館)、9月19日(火)、10月10日(火)

【観覧料】一般500(400)円、高大生400(320)円、小中生300(240)円※( )内は20名以上の団体料金。※高齢者(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方は証書・手帳等の提示で半額。身体障害者手帳提示の場合、付添い1名も半額。

①三輪田俊助《糸車》1937年、油彩／キャンバス ②三輪田俊助《戯れ》1964年、油彩／キャンバス ③三輪田俊助《パラジ》制作年不明、水彩／紙 ④三輪田俊助《室内》制作年不明、水彩／紙 すべて町立久万美術館蔵



2023年度久万美術館コレクション展1

# 三輪田俊助の夢想世界

シュルレアリスムと戯画

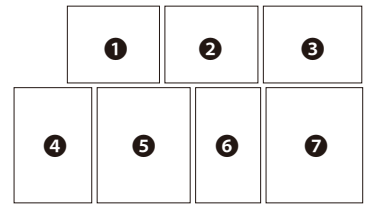
三輪田俊助（1913-2015年）は宇和島市出身の洋画家です。1935年帝国美術学校（現武蔵野美術大学）西洋画に入学。浜田浜雄（1915-1994年）らと後の「絵画」となるグループを結成し、日本のシュルレアリスム運動の推進者・瀧口修造と交流します。戦後は郷里・宇和島で中学教師を務めながら、高階重紀（1912-1984年）、岡本鉄四郎（1915-1998年）らと「愛媛現代美術家集団」を結成。自由な発想の絵画を目指したその活動は、県内の美術文化を牽引していきました。

シュルレアリスムとは「無意識（夢）と意識（現実）が混ざり合った状態」や「現実を超え、かけ離れた状態」を意味します。例えば、三輪田は草原の中に壊れた糸車を出現させました。宙に浮いた左手首は糸を紡ぐ仕草をしており、この絵の不気味さを増幅させています。意外なモチーフの組み合わせによって生まれる奇妙さも、シュルレアリスムの特徴です。また、現実離れた世界は、時として戯画（おかしみのある絵）的にも表現されます。例えば、大西黙堂（1858-1921年）は虫たちが大名行列のように練り歩く様子を描きました。精密な観察のもとに描かれた虫たちは、人間のように二足歩行をしています。

本展では三輪田を中心に、彼と交流の深かった浜田らの作品や、戯画的に描かれた作品を展示します。現実と夢が混ざり合うような、夢想の世界をご覧ください。



- ① 浜田浜雄《frai-pan》1939年、油彩／キャンバス
- ② 高階重紀《作品》1937年、鉛筆／紙
- ③ 岸浩《鳥男》2002年、油彩・鉛筆／キャンバス
- ④ 岡本鉄四郎《塔A》1958年、油彩／キャンバス
- ⑤ 恩地孝四郎《廢墟（Ruin）》1947年、木版／紙
- ⑥ 大西黙堂《千蟲戯画》大正時代か、紙本淡彩／軸
- ⑦ 西武アキラ《Mr. & sunset》2017年、アクリル／木製パネル・布 すべて町立久万美術館蔵



## 【関連事業】

### ○くまびキッズプログラム～かぞくでアートじかん～

子どもと一緒に美術館で作品鑑賞をしてみませんか？学芸員から美術館でのマナーを説明します。初めての方も安心してご参加ください。子どもの感想を聞きながら、参加者全員で作品を鑑賞します。

日時：9月16日（土）10時～11時  
 対象：3歳～6歳までの未就学児とその保護者  
 定員：5組程度（要予約）  
 参加費：無料  
 講師：当館学芸員



### 〈申込方法〉

電話（0892-21-2881）または応募フォーム（QRコード）からお申込みください。

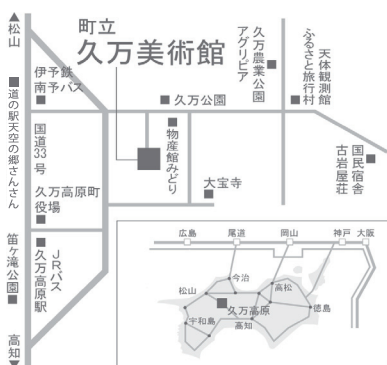
電話で申し込む場合は、下記〈必要事項〉をお伝えください。

### 〈必要事項〉

子どもの氏名、年齢、保護者名、保護者人数、電話番号、住いの地域  
 ※対象年齢外のきょうだいの同伴を希望する場合はお知らせください。  
 ※先着順での受付となります

## ○学芸員解説

日時：9月17日（日）、  
 10月8日（日）  
 各14時30分～  
 講師：当館学芸員  
 参加費：無料 ※要観覧券



[JRバス] 松山から70分（ほぼ2時間毎、土・日・祝運休あり）予讃線松山駅から久万高原行「久万中学校前」下車徒歩約10分

[車] 松山市内から国道33号線で約50分、高知市内から約2時間。松山自動車道松山ICから国道33号線を高知方面へ約30分、久万中学校前交差点を左折、県道12号線（西条久万線）を0.8km東進、右側。駐車場45台（無料）



町立久万美術館  
 〒791-1205 愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生2番耕地1442-7  
 電話：0892-21-2881 / FAX：0892-21-1954  
<https://www.kumakogen.jp/site/muse/>